

4年ぶりに  
元気な歌声と歓声が戻ってきました!

和田小学校PTA広報誌

NO.  
158

2023年12月発行

歌声委員会によるふれあい集会  
全校児童が体育館に集い、音楽に親しみます

第59回和田区民体育祭(5/21)

地域の皆さまと体育活動を通して交流を深めました

Contents

- ★ 特集 ポジティブ教育プログラムってなんだろう?
- ★ 秋季校内体育大会
- ★ PTA活動報告
- ★ 親子の集い



# ポジティブ教育プログラムってなんだろう？



本年度の和田小学校だより「和田っ子通信」No.1でお知らせがあったように、和田小学校でも「福井県版ポジティブ教育プログラム」の活用がはじまりました。

「福井県版ポジティブ教育プログラム」とは、「持続可能な幸福を育む学校づくり」を目指し、立命館大学大学院教職研究科教授 菱田準子先生と福井県教育総合研究所が連携し、進めているポジティブ教育の実践プログラムです。

予測困難な社会の変化に主体的に関わり、自らの可能性を発揮し、よりよい社会と幸福な人生の創り手となるための「生きる力」を育むことを目指します。

## ◆ 福井県版ポジティブ教育を構成する3つのプログラム

ポジティブ教育とは  
ポジティブ心理学の知見を教育に応用し、一人ひとりの強みや心の強さを引き出し、日々の充実感や幸せを支援する教育方法です。

地域や学校の実情に合わせて選択

福井県版  
ポジティブ教育プログラム



社会性を育てる

ソーシャルスキル教育

他人と良い関係を築き、社会に適応するために必要な力を養うための活動

- (例)・安心して何でも話せる学級にする大切さを知る  
・人の話に注意深く耳を傾ける、よい聴き方を学ぶ

仲間同士の認め合い・支え合い

ピア・サポート活動

子どもたちが相互に支え合い、課題を解決する活動

- (例)・クラスで多様な意見を出し合うことの大切さを知る  
・学校活動での貢献をお互いに言葉にして認め合う

逆境に負けない心を育てる

レジリエンス教育

困難や逆境に直面したときに乗り越える力を養うための活動 (3年例)

- (6年例)  
・クラスのためにできる表情や姿勢  
・仲間の困りごとを解決しよう  
一課題解決の5つのステップ

全ての子どもたちが、笑顔で元気にたくましく自分の人生を歩んでいける、そのために学校ができること、その手立ての一つが「福井県版ポジティブ教育プログラム」の導入です。

非認知的な能力\*を育むためには、計画的に継続して行うことが大切です。一つの学級や学年だけでなく学校全体で取り組み、温かい学校風土を作ることを目指しています。

\*非認知的な能力…学力テストなどで測れる能力ではなく、コミュニケーション力や意欲、協調性、忍耐力など、数値での測定が難しい能力のことを指します。

## ◆ 実際の取り組みをご紹介します

和田小では、今年度は月1時間程度取り組んでいます。

- 1、2、4、5年生：ソーシャルスキル教育  
3、6年生：レジリエンス教育

4年 よいところさがし

～友達のよいところを見つけ、友達によさを伝える～



先生から

友達のよいところを見つけ、伝え合う活動を通して、友達のよさを認めたり、自分のよさを新たに発見したりしてほしい。互いのよさを理解し合うことで、自分も周りの友達も大切なのだと感じてほしい。

互いのよいところを認め合う活動は学校生活全般において、とても大切だと思います。

認められた児童は自己肯定感が高まり、自信をもって発言することができます。また、みんなが一人の意見をしっかり聞くよい雰囲気づくりにもつながります。

児童の感想



グループのみんなに自分のよいところを言われて、ちょっと意外なこともあったけれど、気づけてよかった。

友達のよいところもたくさん見つけたい。

自分のよいところをもっと増やしたい。

5年

相手の気持ちを考えよう

～相手の表情や口調などから、相手の感情を考える～



相手の気持ちを知るヒント

- 【し】 しぐさ  
【か】 顔の表情  
【こ】 声の調子



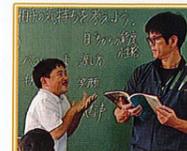
先生から

人とかかわり方を見直し、今後友達とよりよい関係をつくってほしい。

しぐさ、顔の表情、声の調子で気持ちを判断するとき、子どもたちは主に顔を見て判断することが多いようだった。

自分とは反対の意見や、思ってもいない意見を言われたとき、一度笑顔で受け止めることができるとよいと思います。

そのようなときには、今回の学習を生かしてほしいです。



児童の感想



【し・か・こ】を使って、楽しい会話をたくさんしたい。

話している人の表情やしぐさを見るだけでなく、声もよく聞いて、友達ともっと楽しく会話できるようになりたい。

取材を終えて：どちらの学年も楽しそうに取り組んでいました。普段は無意識にしていることを、言語化して、みんなで再確認するのは大切なことだと感じました。

2023年9月29日(金) 校内体育大会



和っしょい 和っしょい 和田っ子 一番星目指せ!! Four~!!

# 親子の集い



## 1 親子ふれあい運動 6/17(土)

1年生は体育館で、しっぽ取り、お玉リレー、ダンスをしました。  
しっぽ取りでは、160名で一斉に行い、たくさんしっぽが取れた児童もいました。お玉リレーは、クラス対抗や親子対抗でリレーをして順位を競いました。  
1年生にとって初めての親子の集いでしたが、パプリカダンスも踊り、とても楽しめた様子でした。  
また、お友達と遊ぶ様子も間近で見ることができ、あっという間でしたが親子でよい思い出になりました。



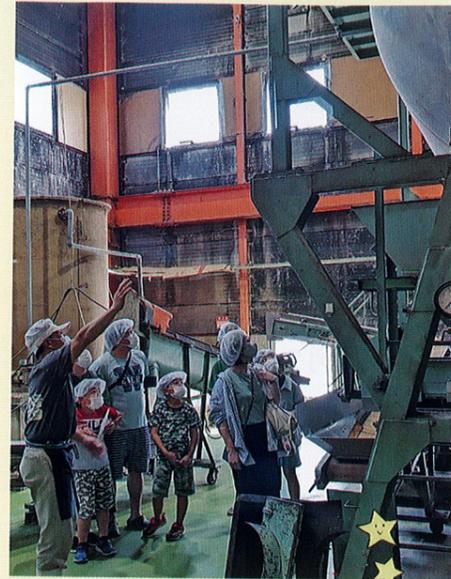
## 2 親子でたのしく遊ぼう 6/10(土)

2年生は、新聞紙を使った親子ゲームをしました。総勢121名集まり、チーム戦、個人戦、親子戦と大賑わいの時間となりました。  
準備体操、ラーメン体操と始まり、掛け声や体操を率先して前に出て誘導してくれた子もいて、普段の学校生活での姿を感じられる時間もありました。  
ゲームは風船運び、新聞じゃんけん、しっぽ取り、新聞玉入れと様々でどれも白熱して親子で挑戦し、楽しい時間を過ごしました。



## 3 親子で水鉄砲作戦 6/18(日)

3年生は水鉄砲合戦をしました。総勢109名で、クラスごちゃ混ぜの6チームで総当たり戦をして、最後は優勝決定戦。さらに、大人対子どものサプライズゲームもあって皆さんびしょ濡れになりながら大盛り上がりでした。  
頭に金魚すくいのポイをつけて、水鉄砲で相手のチームのポイを撃ち抜いた数が多いチームの勝ち。試行錯誤で作ったオリジナルルールでしたが、大人も子どもも普段経験できない機会を楽しんでくれました。



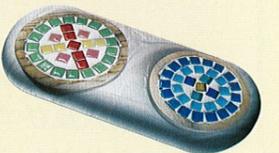
## 4 フク醤油工場見学 5/27(土)

おしょうゆ工場の見学に行きました。大豆を蒸した熱気や、醤油独特の香ばしい香りが立ち込める中、醤油ができる工程を順に見て回りました。  
ビデオを見たり工場の方々に質問をしたり、醤油風味のアイスを食べたりしましたが、その中でも特に、醤油樽からのしょうゆ詰め体験は皆が熱心にチャレンジしていました。  
普段なかなか知る機会のない工場見学に興味津々な様子で、児童も保護者もそれぞれに楽しんでいました。



## 5 モザイクタイルを使ったコースター手作り体験 6/24(土)

今年の5年生の親子の集いは福井市美術館にて、モザイクタイルを使用したコースター手作り体験を開催しました。児童、保護者、兄弟合わせて48名の方が参加してくれました。  
何種類ものカラフルなモザイクタイルを選んで、色やバランスを見ながら家族や友達と一緒にタイルを並べて、素敵なコースターが作られました。最後の工程の目地材を流して拭き上げる作業が少し苦戦しましたが、親子で協力して最後まで楽しめました。



## 6 工場見学と蒲の穂づくり 10/7(土)

安田蒲鉾さんに行き、工場で蒲鉾ができる過程を見学し、実際に蒲の穂作りも体験しました。  
すり身を棒に巻きつけていくのですが、すり身がとても柔らかく意外に難しそうで、親子兄弟で協力しあい賑やかな様子でした。  
焼きたての蒲鉾を早速食べている児童からは、「おいしい!」という声が聞けてよかったです。





## 施設部

### ご協力ありがとうございました！！



#### ★資源回収のご報告

6月11日(日)

雨が降る中、たくさんの資源(新聞・雑誌・紙パック20,200kg)が集まり、収益金は80,880円でした。ご協力いただいた方々、ありがとうございました。次年度の資源回収に向けて、またご協力をお願い致します。



#### ★親子奉仕活動のお礼

8月20日(日)

親子奉仕活動では暑期中、校庭整備や体育館清掃を行いました。皆様のご協力のお陰で学校もとても綺麗になりました。成和中学校1年生の生徒さんも参加してくれました。



## 厚生部

#### ★和田区民体育祭バザー

5月21日(日)

4年ぶりに開催の区民体育祭では、バザーの食券購入及びエコバッグ持参にご協力頂きましてありがとうございました。



## 教養部

#### ★リサイクルバザー

5月28日(日)

リサイクルバザーの収益金は14,950円でした。今後も制服・体操服の提供にご協力をお願い致します。



## 広報部

**ご報告!** 令和3年度に続き、令和4年度の広報誌も福井県PTA連合広報紙コンクールで優秀賞に選ばれました。この賞は県内で、最優秀賞が1校、優秀賞が10校選ばれる栄えある賞です。今後も皆さんに楽しんでいただける広報誌を目指して作成してまいります。

